

日本における成人先天性心疾患患者の通院状況に関する調査 (多施設共同後ろ向き観察研究)

研究の概要

人工心肺装置や手術方法などの進歩により、近年では先天性心疾患を持つ患者さんの多くが成人期を迎えられるようになりました。しかし、成人期以降の診療実態や予後については、まだまだ不明な点が多いのが現状です。成人期以降の治療方法の確立のため、国内のいくつかの施設と共同で研究をおこないます。

対象

平成24年1月1日から現在までに当院を受診された15歳以上の先天性心疾患の患者さんが対象です。

方法

診療録(カルテ)を閲覧しながら、病歴、検査所見、治療内容、臨床経過などの医学情報を収集し、そのデータをもとに統計解析を行います。本研究のために必要な追加の検査や治療はありません。

倫理的配慮

倫理的配慮氏名・生年月日・ID番号などの個人情報はすべて匿名化されますので個人情報が漏れることはありません。本研究の結果は、学会や医学雑誌などで発表されることがありますが、その際も個人情報が発表されることはありません。本研究にご協力いただけない場合、お手数ですが下記の連絡先までご連絡をお願いいたします。その場合でも今後の診療で不利益を受けることは一切ありません。

当院における本研究の責任者：循環器内科 三宅 誠

連絡先：天理市三島町200 天理よろづ相談所病院 循環器内科

電話番号：0743-63-5611